

# 処方箋データが創り出す —リアルワールドエビデンス—

近年、我が国では、レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) を始めとした大規模な医療情報データベースの構築が進められており、様々な医療情報の解析を通じて、治療・健康・医療経済上の成果を評価することが求められています。

本シンポジウムでは、処方箋データを活用した解析事例を中心に、医療環境変化に対応する処方箋データの活用方法や薬局における治療継続への新たな取り組みの一端をご紹介します。

2019  
11/29 金

受付開始 12:30

講演 13:00~16:30

会場 日本調剤株式会社 本社 大会議室

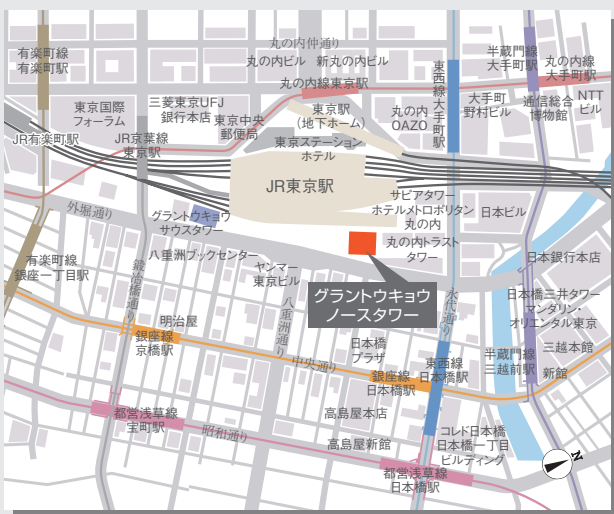
〒100-6737 東京都千代田区丸の内1-9-1  
グラントウキョウノースタワー40階

定員 120名

参加費 無料

申込方法 下記URLよりお申し込みください

アクセス



- JR線/東京駅より徒歩約1分(直通)
- 地下鉄 東京メトロ丸の内線 東京駅より(地下直結) 徒歩約4分  
東京メトロ東西線 大手町駅より(地下直結) 徒歩約4分/日本橋駅より 徒歩約4分  
東京メトロ銀座線 日本橋駅より 徒歩約4分  
東京メトロ半蔵門線 三越前駅より 徒歩約5分  
都営浅草線 日本橋駅より 徒歩約8分

スケジュール

- 13:00~13:05 ▶ 開会の挨拶  
三津原 庸介  
(株式会社 日本医薬総合研究所 代表取締役社長)
- 13:05~13:55 ▶ 特別講演:一薬機法改正が目指すもの—  
宮本 真司 氏  
(前厚生労働省医薬・生活衛生局長)
- 13:55~14:05 ▶ 休憩
- 14:05~14:30 ▶ 処方箋データ解析サービス紹介  
—RI-COREを用いた糖尿病治療薬分析の実例—  
武田 訓幸  
(株式会社 日本医薬総合研究所 営業企画グループ)
- 14:30~14:55 ▶ ADRLレポートシステム  
—薬局を用いた副作用発現頻度調査に向けて—  
市川 博章  
(株式会社 日本医薬総合研究所 営業企画グループ)
- 14:55~15:10 ▶ Coffee Break
- 15:10~15:35 ▶ 処方箋データ解析実例紹介  
—長期に及ぶ処方箋データから見えるもの—  
山本 正道  
(株式会社 日本医薬総合研究所 ビジネスディベロップメントグループ)
- 15:35~16:25 ▶ ICT/IoTを用いた自己管理支援  
脇 嘉代 氏  
(東京大学 大学院医学系研究科 医療情報学分野 准教授)
- 16:25~16:30 ▶ 閉会の挨拶  
熊本 宣晴  
(株式会社 日本医薬総合研究所 専務取締役)